第 14 回酵母国際会議（14th International Congress on Yeasts; ICY14）

国際酵母委員会（International Commission on Yeasts; ICY）は、酵母研究の基礎から応用までの幅広い普及と発展を目的に設立され、1982 年以降は国際微生物学連合（IUMS）の真菌学（Mycology）部門に属している国際的な組織です。1964 年に初めての国際会議が Slovakia で行われ、現在は 4 年に一度、酵母研究の全体を網羅する国際会議（International Congress on Yeasts; ICY）が、及び ICY 非開催年には毎年、特定のトピックスに絞ったシンポジウム（International Specialized Symposium on Yeasts; ISSY）がそれぞれ開催されています。

これまで長い間、東江昭夫先生、宮川都吉先生が日本代表コミッショナーとしてご尽力されましたが、2008 年から高木（奈良先端大）が引き継いでいます。数年前からコミッショナー会議において、1972 年京都での ISSY（世話人：照井堯造先生）以来となる日本での開催を要望されてきたことから、開催の趣旨や目的、日時と場所、概要などを検討した上で、2016 年の第 14 回 ICY（ICY14）への立候補を行いました。そして、2012 年のコミッショナー会議（米国 Madison）でのプレゼン、及びコミッショナーによる投票の結果、2016 年の日本での開催が正式に決定しました。また、日本から二人目のコミッショナーとして近藤（神戸大）が承認され、高木と近藤で ICY14 をお世話することになりました。

現在、酵母研究に関する国際学会は多数ありますが、ICY は比較的バイオテクノロジー分野（食品、医薬、環境など）の発表や参加者（大学、企業、国研）が多いことを特徴としています（参加者 400 名程度）。一方、日本の酵母研究は国際的に見ても、高等生物のモデルとして生命科学の進歩（基礎研究）、また酵母機能を活用した産業の発展（応用研究）にそれぞれ大きく貢献してきました。

これらの状況を踏まえた上で、今回の ICY14 では基礎から応用まで幅広い分野の、かつ多様な酵母研究者が集い、最新の科学技術動向の把握と情報交換、および学術交流・産学連携の場を広く提供することで、①**日本における酵母研究の歴史とその存在感を広く世界に発信できる会議**、②**大学院生を含めた若い研究者が気軽に、また企業の方が目的を持って参加できる会議**を目指したいと考えています。

そのため、今回の ICY14 では、以下のような概要・方針で実施する予定です。

１）開催日時は 2016 年（平成 28 年）9 月 11 日（日）夕方から 15 日（木）昼まで、開催場所は淡路夢舞台国際会議センター（兵庫県）を予定しています。

２）会議全体のスローガンとして、人類社会と地球環境に恩恵をもたらす酵母に対する感謝と敬意を込めた「Yeasts for Global Happiness」を掲げた上で、「From Japan to the world」および「From senior to junior」をサブスローガンに置き、会議の趣旨や目的を明確にしたいと考えています（参考：ICY13「Yeasts for a Sustainable Future」、ICY12「Yeasts for Human Progress」）。

３）①については、各セッションで日本の酵母研究者が基礎・応用研究の最新の話題を紹介しながら、海外からの参加者との議論も交え、日本の酵母研究・技術（yeast science & technology）のプレゼンスを世界にアピールすることで、今後、国際的な酵母研究・技術を日本が先導するための起爆剤になればと期待しています。

４）会期中のアクティビティーとして、ウェルカムパーティー、半日エクスカーション、バンケットなどを企画し、海外からの参加者に酵母が深く関わる醸造・発酵を中心に、日本文化への理解を深めていただくつもりです。

５）②については、国内外の若い研究者（大学院生、ポスドクなど）が参加しやすいように、参加費のディスカウント、および海外（特にアジア）からの参加者については、旅費のサポートを検討したいと考えています。

６）ICY の開催には、IUMS からの財政支援はなく、主催者が経費を調達することになっています。したがって、出席者の参加費のみならず、会議の趣旨を説明し、国内の酵母関連の団体や企業にご支援・ご協力をお願いするとともに、各種学会・財団などから開催助成金を獲得するために努力します。

すでに、本組織委員会（Japan Organizing Committee）、及び各国の ICY コミッショナーで構成する国際組織委員会（International Organizing Committee）を立ち上げ、ICY14 の詳細について検討を進めております <http://icy2016.com/>。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、ICY14 の趣旨・目的にご賛同とご理解をいただき、皆様の積極的なご参加を賜りますようお願い申し上げます。

2016 年（平成 28 年）1 月 1 日

第 14 回酵母国際会議（ICY14）
組織委員長　高木博史